

専門家と連携した防災出前授業

講師	徳山工業高等専門学校土木建築工学科 准教授 目山直樹先生
実施校	山口市立阿東東中学校 全校生徒（64人）
日時	平成25年6月4日（火）13時30分～15時10分

1. 土砂災害とは？

①がけ崩れ

雨が降った後や地震で斜面が突然崩れ落ちます。



②地すべり

地下にたまった水の影響などで、地面全体がずれるように動きます。



③土石流

大雨で土・石・砂などが、水と混じり合って、津波のように流れます。



2. 発生の原因は？

- ①水が集まりやすい地形（谷間等）
- ②崩れやすい地質（風化した花崗岩等）
- ③大雨や長雨（1時間に20ミリ以上の降雨、または、降り始めから100ミリを超える雨量）

3. 山口県における過去の豪雨災害は？

- 平成21年7月21日
豪雨災害（山口市・防府市）



- 平成22年7月15日
豪雨災害（山陽小野田市・美祢市・下関市）



4. 土や砂の性質を知る

〈実験1〉 土石流発生装置の観察

土や石が流れ落ちる様子が大変よく分かりました。



〈実験2〉 乾いた砂の安定角

乾いた砂を落として砂山を作ると、傾斜角は30°を超えてことはありませんでした。



5. ハザードマップを活用した演習

ハザードマップを活用し、自宅から避難場所までの経路と危険箇所を確認しました。



6. まとめ

東日本大震災での出来事（避難行動）を教訓にして、災害時の避難場所や避難経路を事前に家族で話しておく必要があります。また、想定外の災害に対応できる判断力・行動力を養い、自らの命を自ら守る防災対応力を身に付けることが大切です。